



令和5年度 第3回県央地区保健医療福祉推進会議
資料8

令和5年度第2回地域医療構想調整会議
結果概要について

本資料では、令和5年度第2回地域医療構想調整会議の結果概要について、ご報告いたします。

1 開催状況及び主な議題

2 いただいた主なご意見

※意見については事務局の責任において取りまとめ

1 開催状況及び主な議題

○ 開催状況

横浜	川崎	相模原	横須賀・三浦
11/1	10/23	10/16	10/19
湘南東部	湘南西部	県央	県西
10/25	10/18	10/11	10/17

○ 主な議題

- ・ 第8次保健医療計画素案たたき台について
- ・ 第8次計画における基準病床数の検討について
- ・ 保健医療計画と高齢者保健福祉計画等との整合性について
- ・ 地域医療支援病院における管理者の責務について
- ・ 2025プランの更新について（横浜、川崎、相模原、県央）
- ・ 地域個別議題など

2 いただいた主なご意見

【第8次保健医療計画素案たたき台について】

資料○「【別冊1】8次計画素案たたき台に関するご意見及び対応状況」をご参照ください。

2 いただいた主なご意見

【第8次計画における基準病床数の検討について】

- 横浜市の試算では、在宅医療対応等可能数を増やして計算しているが、在宅での対応は現在でも厳しい状況である。（横浜）
- 地域医療構想の策定後、病床整備の議論を進めてきたが、診療科の地域偏在は全く好転していない。美容内科が増え、医学生も女性が増えているが、基準病床数はこうした状況を踏まえなくていいのか疑問に感じている。（川崎）
- 川崎北部は450床の不足とあるが、整備するための土地はない。医療需要がピークを迎えた後のことも踏まえて検討する必要がある。（川崎）
- 450床の不足は、現場の感覚と乖離がある。増える医療需要を病床だけで考えるのは限界があると思う。県医療課が始めたデータ分析により、こうした状況を整理していただくことを望む。（川崎）
- 医療従事者が不足する中、どうすれば患者に迷惑をかけずに乗り切れるかを考える必要がある。診療科の話題が全く出でおらず、議論することがいつも抜けている印象。（川崎）

2 いただいた主なご意見

【第8次計画における基準病床数の検討について】

- 藤沢市内の約20の医療機関にアンケートを実施したが、現在の病床で足りているという意見がほとんどだった。（湘南東部）
- 湘南東部は在宅が充実しており、慢性期病床が埋まらない。「病床が足りていない」とはまったく思わない。（湘南東部）
- 現状の病床で問題ない。湘南西部は2030年が医療のピークのため、病床整備が必要となる基準病床数や配分目標病床数の整理はやめてもらいたい。（湘南西部）
- 病床整備することよりも現在の医療資源を活用することに賛成。（県央）
- 試算結果によれば、病床利用率を5%上げれば現在の病床で足りるので、この方向性でよいのではないか。（県央）

⇒国の事務連絡に基づき地域の実情を踏まえた基準病床数を再算出し、次回の調整会議で改めて協議することです承。

2 いただいた主なご意見

【保健医療計画と高齢者保健福祉計画等との整合性について】

○地域医療構想策定時に算出した在宅介護の追加的需要について在宅と介護にそれぞれ振り分ける量を協議

⇒特に意見なく、7次計画の中間見直し時と同様に、退院後6か月のKDBデータに基づき按分することです承。

【地域医療支援病院の管理者責務について】

○地域医療支援病院の承認要件として「新興感染症発生時の対応」を盛り込むべきか協議

⇒感染症法の改正等により、地域医療支援病院の責務に新興感染症発生時の対応が位置付けられたことから、承認要件としての追加は不要として事務局案で承認。

2 いただいた主なご意見

【2025プランの更新について（横浜、川崎、相模原、県央）】

○横浜新都市脳神経外科病院の2025プランの更新について協議（横浜）

- 一部の内容が事後報告になっており、地域のWGでもしっかりとした協議がなされていない。改めて地域のWGから協議をやり直すべき。
⇒しかるべき手続きを経ていないとして、継続審議となった。

○聖マリアンナ医科大学東横病院の閉院について協議（川崎）

- 川崎南部の中原地区で救急を支えていた当該医療機関が閉院となり、日本医大武蔵小杉病院、関東労災、井田病院への影響は大きい。
- 川崎南部は病床過剰地域であるが、県や市にはハード面において知恵を絞っていたただきたい。
⇒プランの更新を了承。

2 いただいた主なご意見

【2025プランの更新について（横浜、川崎、相模原、県央）】

- さがみ林間病院（旧東芝林間病院から適用除外により承継）の2025プランの更新について協議（相模原）
- 承継の要件として、「これまで東芝林間病院が行ってきた医療を継続する」とされている中、承継して数か月で機能を変更するのはおかしい。
- ⇒ 病床の一部を地域包括ケア病棟に変更したい旨の提案が病院からなされたが、継続審議となった。

【よこはま保健医療プラン2024（素案）について（横浜個別議題）】

- 令和6年度からの令和11年度までの6年間を計画期間とする、よこはま保健医療プラン2024の素案について説明
- ⇒ 特段の意見なく了承。

2 いただいた主なご意見

【地域医療支援病院の名称使用承認について（川崎個別議題）】

- 井田病院の地域医療支援病院の名称使用について協議
⇒特段の反対意見なく了承。

説明は以上です。